

(科目コード : 8304020004EE)

【改訂】第19版(2015-03-26)

【科目】応用物理演習

【科目分類】専門科目 【選択・必修の別】必修

【学期・単位数】後期・1単位

【対象学科・専攻】電子メディア 4年

【担当教員】五十嵐 睦夫

【授業目標】

現代社会における科学技術を理解するためには、物理学の知識・理解が必要とされていることを理解できる。  
古典力学についての基礎的な概念の把握ができる。  
多くの例題を通じて力学問題を解いた経験を元に、物体の簡単な運動について運動方程式を記述できる。  
比較的長い記述式答案を書く作業を通じ、論述式答案記述の方法を会得することができる。

【教育方針・授業概要】

本科目の総授業時間は22.5時間である。過去の編入試問題で出題された力学関連の問題を中心とした演習を行い、古典力学の問題を解く力を養うことを目標とする。一部に実験データの取得および解析を交え、机上の空論に終始しないように配慮する。

【教科書・教材・参考書等】

参考書：物理入門コース1 例題 力学演習：戸田盛和・渡辺慎介：岩波書店

【授業形式・視聴覚・機器等の活用】

毎回の演習が中心となる。  
一部に実験も交える。

【成績評価方法】

[後期]レポート：100%，レポートには小テストを含む。

【達成目標】

	達成目標	割合	評価方法
1	現代社会における科学技術を理解するためには、物理学の知識・理解が必要とされていることを理解できる。	20 %	小テストおよびレポートにより評価する。
2	古典力学についての基礎的な概念の把握ができる。	30 %	小テストおよびレポートにより評価する。
3	多くの例題を通じて力学問題を解いた経験を元に、物体の簡単な運動について運動方程式を記述法できる。	20 %	小テストおよびレポートにより評価する。
4	比較的長い記述式答案を各作業を通じ、論述式答案記述の方法を会得することができる。	30 %	小テストおよびレポートにより評価する。

【本校の学習・教育目標】

(B-1) 工学の基礎となる自然科学の科目を理解する

【授業計画】(応用物理演習)

回数	授業の主題	内容	レポート	宿題
第1～第15回	力学総合問題演習	過去の編入試で出題された力学関連の問題を中心とした演習。実験を併用することもある。	課題あるいは小テスト	